

事業評価調書

◎基本情報

年度	令和5年度	会計コード	10	一般会計	事業コード	21599
事業名	パシフィック・ミュージック・フェスティバル事業費					
評価担当課	所 属	市)文化部 文化振興課			電話番号	011-211-2261
施策名	札幌市ならではの文化が育まれ、世界に発信され、多くの人が集ま					
アクションプラン	● 対象 ○ 対象外					
事業の性質	○ 経常経費 ● 臨時的経費			○ 内部管理 ○ 法定経費 ○ 指定管理費		
	○ 直営 ○ 一部委託 ○ 全部委託 ○ 補助・助成 ● その他					

事業内容	事業の背景(現在の状況、社会的課題)	20世紀を代表する音楽家レナード・バーンスタインが、若手の音楽教育としてアジアでの国際教育音楽祭開催を強く希望し1990年に始まった世界的にも稀有な事業。札幌市の文化芸術の振興に大きく寄与するだけでなく、札幌のシティプロモートの一環として位置付けて実施。
	事業内容(何を実施し)	7月12日から8月1日までを会期とし、札幌市内や道内外において計27公演を開催。総来場者数は17, 724名となった。また、音楽普及事業として、小学生が手作りの打楽器や歌でPMFオーケストラと共演するリンクアップ・コンサート(9校)のほか、修了生による学校DEカルチャー(3校)やミニコンサート(22回)を実施した。 (費用項目) ①PMF事業:世界の若手音楽家に対する教育事業、演奏会事業(各種コンサート)、音楽普及事業(リンクアップコンサート、教育セミナー等) ②市長歓迎レセプションの開催 ③会期外における情報発信手法の検討 ④事務費
	どのような状態にしたい(状態を維持したい)	音楽教育、人材育成という立場から社会に貢献し、クラシック音楽の普及と発展に寄与するとともに、PMFを通じて札幌市の魅力を国内外に発信する。
	他都市の状況	音楽の質、規模、国際性などの観点から、本市と同質の教育音楽祭は国内他都市にはない。 (世界三大音楽祭:タングルウッド音楽祭(アメリカ)シュレスヴィヒ・ホルシュタイン音楽祭(ドイツ)、PMF)
	市民参加の実施	☐ 企画 ☒ 実施 ☒ 評価 ☐ 対象外

令和4年度決算額	301,679 千円	うち特定財源	96,000 千円	正規職員業務量	0.25 人工
令和5年度予算額	347,000 千円	うち特定財源	173,000 千円	正規職員業務量	0.25 人工
令和5年度決算額	279,935 千円	うち特定財源	68,458 千円	正規職員業務量	0.25 人工
令和6年度予算額	346,000 千円	うち特定財源	68,000 千円	正規職員業務量	0.28 人工

指標	アウトプット活動指標1	PMF修了生の延べ人数				という活動、業務を行うことで		
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定	
		3,717人	3,770人	3,791人	3,871人	3,951人		
	↓							
	アウトカム成果指標1	PMFの認知度				という状態にしたい、成果を挙げたい		
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定	
		51.80%	52.60%	58.40%	53.00%	58.00%		
	指標1の評価、未達理由、今後の考え方	順調に推移している						
	アウトプット活動指標2					という活動、業務を行うことで		
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定	
	↓							
	アウトカム成果指標2					という状態にしたい、成果を挙げたい		
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定	
	指標2の評価、未達理由、今後の考え方							

今年度の見直し内容	組織委員会において企業への営業を継続し、企業版ふるさと納税による寄付を得ることができた。
来年度以降の方向性	引き続き海外からアカデミー生やアーティストを招へいたPMFを開催し、多くの市民や観光客に世界的に優れた音楽に触れる機会を提供するとともに、あらゆる市民が気軽に文化芸術に触れられるよう学生や親子等を対象としたイベントの拡充やPMF認知度の向上に向けた取組を進める。